

2007年8月9日

明治安田生命 夏に関するアンケート調査を実施！

**ズシリ！帰省費用は平均3万8千円。それでも見たい「親・兄弟の笑顔」！
夏休みの過ごし方。“理想”と“現実”ともに今年もトップは「自宅でゆっくり」！
節約上手な既婚女性を中心に、“エコ”生活への取組みが浸透！**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、お盆の帰省シーズンを前に、夏に関するアンケート調査を実施しましたので、ご報告します。

○夏休みの理想と現実（詳細は4～8ページ参照）

■**現代人はお疲れ気味？「夏休みの過ごし方」**

“理想”と“現実”ともに、今年もトップは「自宅でゆっくり」！

- ▶ 今年の夏休みの平均日数は昨年より1.6日伸びて「7.9日」。でも会社員は昨年並みの「5.3日」。
- ▶ もうちょっと欲しい夏休み。理想の夏休みは平均「12.3日」。会社員では「10.0日」。
- ▶ 夏休みの過ごし方、“理想”と“現実”ともに、今年もトップは『自宅でゆっくり』！

○帰省は楽しみ？それとも負担？（詳細は9～11ページ参照）

■**楽しみなのは「親・兄弟の笑顔」！**

帰省費用は平均3万8千円！子供がいる家庭では4万4千円。

- ▶ 帰省の楽しみの第1位は、『親・兄弟の笑顔』。一方、帰省時に気にかかることは、『帰省費用の負担が大きい』が最も多く、次いで『道路、電車の混雑』。
- ▶ 悩みのタネの帰省費用は平均3万8千円！子供がいる家庭では4万4千円。

○夏といえば、お祭り！一緒に夏祭りに行きたい有名人は？（詳細は12～13ページ参照）

■**男性が選んだ女性有名人は『長澤まさみ』さん！**

女性が選んだ男性有名人は『福山雅治』さん！

- ▶ 男性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」
 - ・女性は『長澤まさみ』さん、男性は『所ジョージ』さん！
- ▶ 女性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」
 - ・男性は『福山雅治』さん、女性は『久本雅美』さん！

○猛暑で実感、身近な地球温暖化対策は？（詳細は14～15ページ参照）

■**節約上手が“エコ”上手！既婚女性を中心に“エコ”生活への取組みが浸透！**

- ▶ 身近なことから地球温暖化対策。トップ3は『こまめな消灯』、『洗剤等の詰め替え利用』、『控えめな冷暖房の温度設定』。
- ▶ 冷房の平均設定温度は26.7℃。28℃以上は3人に1人と、目標設定温度はまだ低め。

対象者の属性

1. 調査対象

20～59歳の男性・女性

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2007年7月13日(金)～17日(火)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,210人

6. 回答者の内訳

(単位：人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
男性	147	154	156	150	607
女性	149	153	150	151	603
計	296	307	306	301	1,210

【目次】

1. 夏休みの理想と現実

(1)今年の夏休みの日数は？ (4ページ)

今年の夏休みの平均日数は昨年より1.6日伸びて「7.9日」。
でも会社員は昨年並みの「5.3日」。

(2)理想の夏休みの日数は？ (5ページ)

もうちょっと欲しい夏休み。
理想の夏休みは平均「12.3日」。でも現実「7.9日」。

(3)夏休みの取得時期 (6ページ)

夏休みのピークはやはりお盆の時期。
44%が「8月中旬」に夏休みを取得。

(4)夏休みの過ごし方の理想と現実① (7ページ)

現代人はお疲れ気味？ 夏休みの過ごし方、
“理想”と“現実”ともに、今年もトップは「自宅でゆっくり」！

(5)夏休みの過ごし方の理想と現実② (8ページ)

現実難しいけれど、本当は行きたい
「海外旅行（リゾート）」、「国内旅行（温泉でのんびり）」

2. 帰省は楽しみ？それとも負担？

(1)帰省の楽しみについて (9ページ)

帰省の楽しみ。第1位は、「親・兄弟の笑顔」！

(2)帰省で気にかかることは？ (10ページ)

大変なのは経済的負担、そして交通機関の混雑・・・。

(3)帰省の交通費とお土産代は？ (11ページ)

ズシリ！帰省費用の平均は3万8千円！
子供がいる家庭では4万4千円。

3. 夏といえば、お祭り！一緒に夏祭りに行きたい有名人は？

(1)男性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」 (12ページ)

女性は「長澤まさみ」さん、男性は「所ジョージ」さん！

(2)女性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」 (13ページ)

男性は「福山雅治」さん、女性は「久本雅美」さん！

4. 猛暑で実感、身近な地球温暖化対策は？

(1)地球温暖化対策について (14ページ)

節約上手が“エコ”上手！既婚女性を中心に“エコ”生活への取組みが浸透！

(2)冷房の設定温度について (15ページ)

冷房の平均設定温度は26.7℃。
28℃以上は3人に1人。目標設定温度はまだ低め。

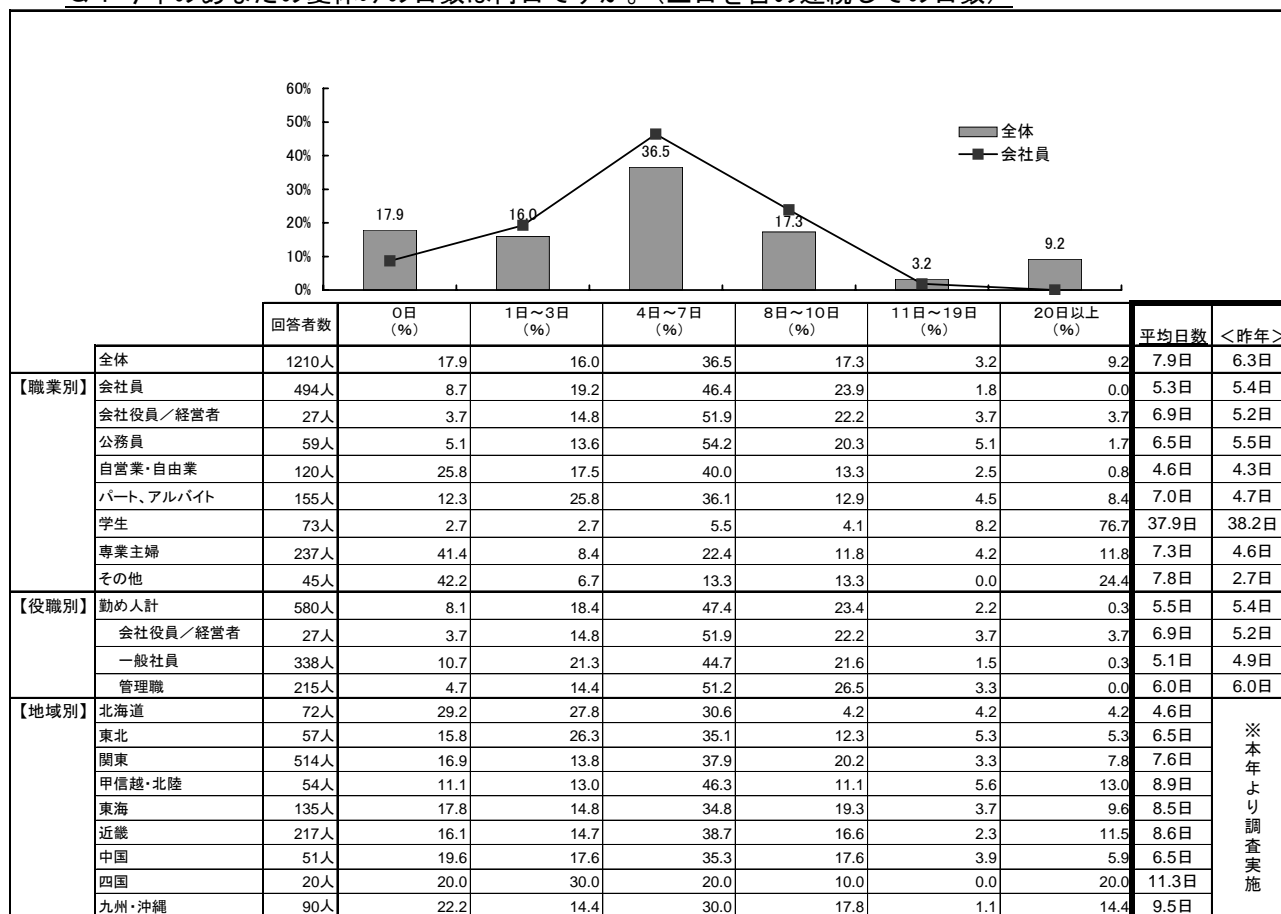
1. 夏休みの理想と現実

(1) 今年の夏休みの日数は？

**今年の夏休みの平均日数は昨年より 1.6 日伸びて「7.9 日」。
でも会社員は昨年並みの「5.3 日」。**

- ・ お盆の帰省シーズンを前に、まずは夏休みの日数について聞いてみました。
- ・ 連続して取得できる夏休みの平均日数は、土日を含めて「7.9 日」。全体では昨年より 1.6 日長くなっています。暦の関係もあるのかもしれませんが、今年は 9 連休を取得する人が 10.1%と昨年 (6.8%) より 3.3 ポイント増加しています。
- ・ 職業別でみると、会社員では「5.3 日」と昨年 (5.4 日) から伸びていません。企業業績回復に伴い、仕事も忙しくなっているのかもしれない。
- ・ 『休みがない』という回答が最も多かったのが、専業主婦で 41.4%。主婦はいつでも家族のために頑張っているのですね。
- ・ 役職別では、一般社員の夏休みは「5.1 日」と管理職 (6.0 日) より短いとの結果が出ています。上司とうまく調整し、ゆっくり休みたいものです。
- ・ 居住地域別でみると、九州・沖縄 (9.5 日)、四国 (11.3 日) が他の地域を上回り、北海道 (4.6 日) が一番短い夏休みとなっています。気候の違いが夏休みにも影響しているようです。

Q：今年のあなたの夏休みの日数は何日ですか。(土日を含め連続しての日数)

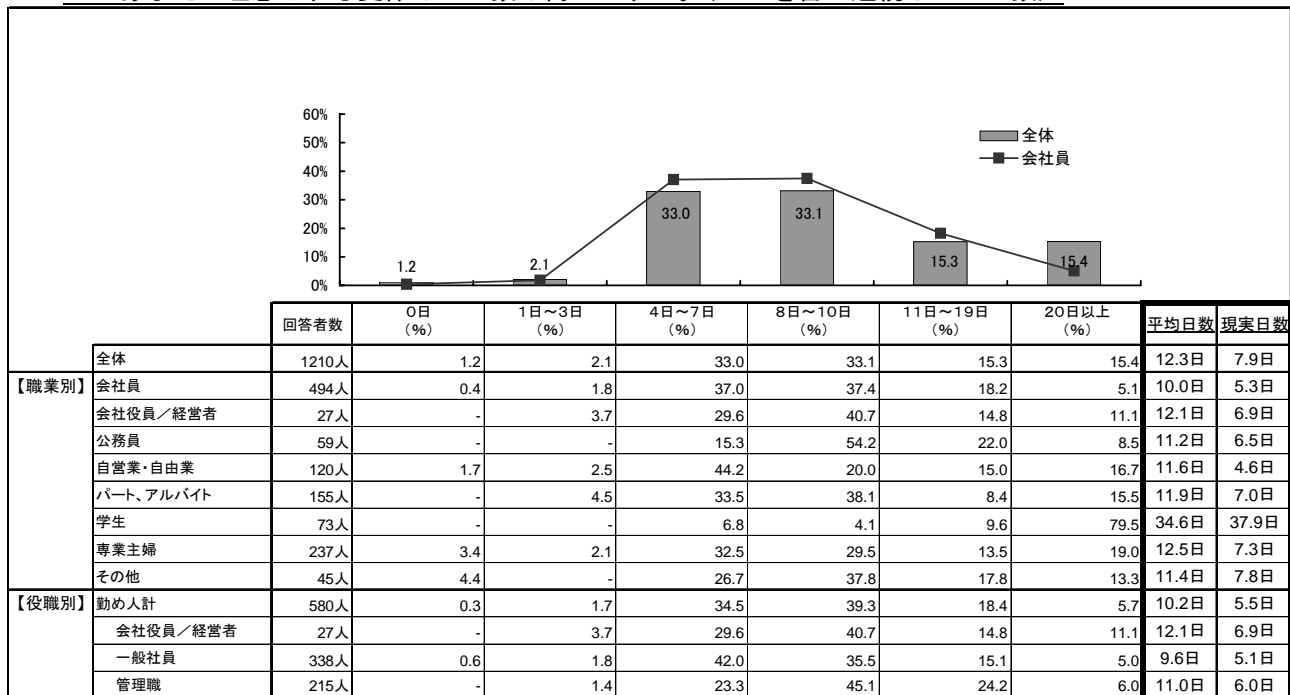


1. 夏休みの理想と現実
 (2) 理想の夏休みの日数は？

**もうちょっと欲しい夏休み。
 理想の夏休みは平均「12.3日」。でも現実には「7.9日」。**

- ・ みなさん、理想では夏休みを何日程度欲しいと思っているのでしょうか。
- ・ 理想の夏休みの日数は「12.3日」で、現実の「7.9日」との差が4.4日となっており、とくに会社員では理想「10.0日」に対し、現実「5.3日」と、その差は4.7日となっています。
- ・ あと数日取れば、もっと充実感をもつことができそうですが、現実はどううまくいかないようです。
- ・ 職業別では、学生、公務員の大半が「1週間超（8日以上）」と回答しています（学生約93%、公務員約85%）。一方、自営業・自由業では半分程度（約52%）となっており、理想としても、長期の夏休みは取りづらいとの結果が出ています。
- ・ 役職別では、「1週間超（8日以上）」を理想とする一般社員は約55%で、管理職の約75%と比較して、現実とともに理想の夏休みも短くなっています。

Q：あなたの理想とする夏休みの日数は何日ですか。（土日を含め連続しての日数）

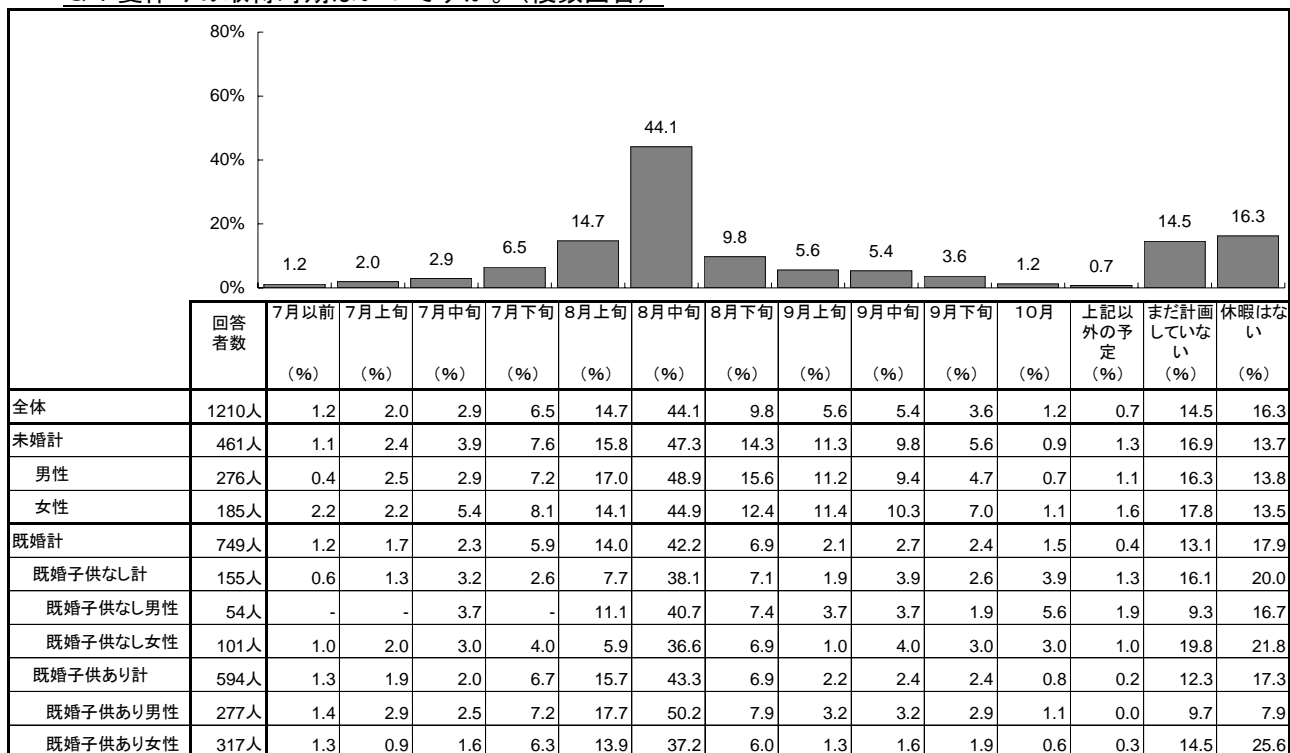


1. 夏休みの理想と現実
 (3) 夏休みの取得時期

**夏休みのピークはやはりお盆の時期。
 44%が「8月中旬」に夏休みを取得。**

- 夏休みの取得時期については、44.1%の人が『8月中旬』と回答しており、お盆の時期に集中しています。お盆は、先祖を供養する伝統的な日本の行事ですが、お墓参りを機会に、親族が集まれる時期であることも集中する要因かもしれません。
- ただ、取得時期の集中は、交通機関の混雑につながります。帰省で気にかかること（10ページ参照）の2位が『道路、電車の混雑』というのもうなずけますね。
- 未・既婚別では、『9月に取得』とした割合が既婚者より未婚者の方が高くなっています。既婚者は、家族のスケジュールにあわせる必要があるということでしょうか。

Q：夏休みの取得時期はいつですか。（複数回答）



1. 夏休みの理想と現実

(4) 夏休みの過ごし方の理想と現実①

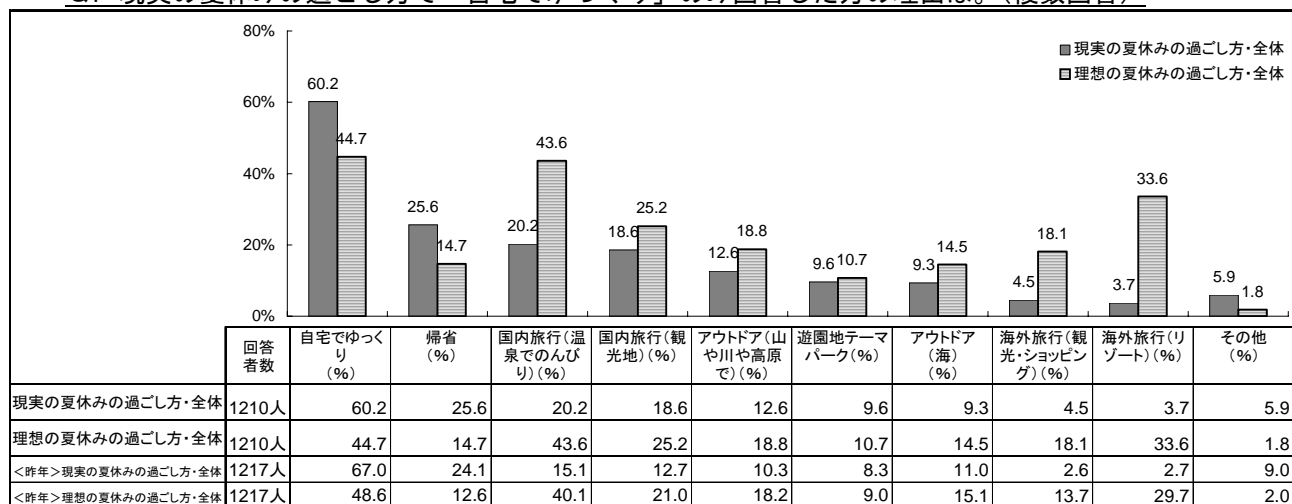
**現代人はお疲れ気味？ 夏休みの過ごし方、
“理想”と“現実”ともに、今年もトップは「自宅でゆっくり」！**

- 夏休みの過ごし方の“理想”と“現実”について聞いてみました。
- “現実”の夏休みの過ごし方のトップは『自宅でゆっくり』の60.2%。次に『帰省』が25.6%となっています。
- 一方、“理想”の夏休みの過ごし方ですが、『自宅でゆっくり』が44.7%と昨年に引き続きトップとなっています。2位以下は『国内旅行（温泉でのんびり）』、『海外旅行（リゾート）』となっています。
- 調査は複数回答ですが、“現実”の夏休みで『自宅でゆっくり』のみ回答した人が30.9%もいました。同回答を選んだ理由では『疲れをとりたい』が最も多く、次いで、『外出すると混雑している』、『暑いので外出したくない』となっています。
- 男女別でみると、女性では『外出すると混雑している（51.6%）』、『暑いので外出したくない（42.5%）』が男性（それぞれ34.0%、29.3%）を大きく上回っている一方、男性では『疲れをとりたい（59.0%）』が高くなっているのが特徴です。とくに、男性既婚者では、『疲れをとりたい』が63.9%と未婚者や既婚女性と比較して高くなっています。世の中のお父さんは疲れているのですね。

Q. 夏休みは、どのように過ごしますか（過ごしましたか）。：現実（複数回答）

Q. あなたの理想の夏休みの過ごし方は。：理想（複数回答）

Q. 現実の夏休みの過ごし方で「自宅でゆっくり」のみ回答した方の理由は。（複数回答）



夏休みを自宅でゆっくり過ごしたい理由 自宅でゆっくりのみ回答の374人に質問		回答者数	疲れをとりたい (%)	外出すると混雑している (%)	暑いので、外出したくない (%)	自分の趣味や時間を楽しみたい (%)	出費がかさむ (%)	家で仕事をする (%)	子供や配偶者と予定があわない (%)	その他 (%)
全体		374人	54.5	42.8	35.8	35.6	28.6	9.9	8.8	1.9
【年代別】	男性計	188人	59.0	34.0	29.3	38.3	25.0	8.5	6.9	2.1
	男性20代	40人	75.0	35.0	32.5	45.0	32.5	2.5	-	2.5
	男性30代	52人	57.7	38.5	26.9	28.8	23.1	13.5	5.8	-
	男性40代	36人	61.1	27.8	27.8	33.3	16.7	2.8	13.9	8.3
	男性50代	60人	48.3	33.3	30.0	45.0	26.7	11.7	8.3	-
	女性計	186人	50.0	51.6	42.5	32.8	32.3	11.3	10.8	1.6
女性20代	39人	59.0	35.9	33.3	28.2	30.8	10.3	2.6	-	
女性30代	37人	48.6	51.4	29.7	37.8	43.2	13.5	2.7	-	
女性40代	46人	43.5	54.3	37.0	28.3	26.1	13.0	19.6	4.3	
女性50代	64人	50.0	59.4	59.4	35.9	31.3	9.4	14.1	1.6	
【未婚×性別】	未婚計	155人	54.2	41.9	40.6	39.4	26.5	9.0	1.9	0.6
	男性未婚者	91人	53.8	41.8	37.4	41.8	22.0	7.7	1.1	1.1
	女性未婚者	64人	54.7	42.2	45.3	35.9	32.8	10.9	3.1	-
	既婚計	219人	54.8	43.4	32.4	32.9	30.1	10.5	13.7	2.7
	男性既婚者	97人	63.9	26.8	21.6	35.1	27.8	9.3	12.4	3.1
	女性既婚者	122人	47.5	56.6	41.0	31.1	32.0	11.5	14.8	2.5

1. 夏休みの理想と現実

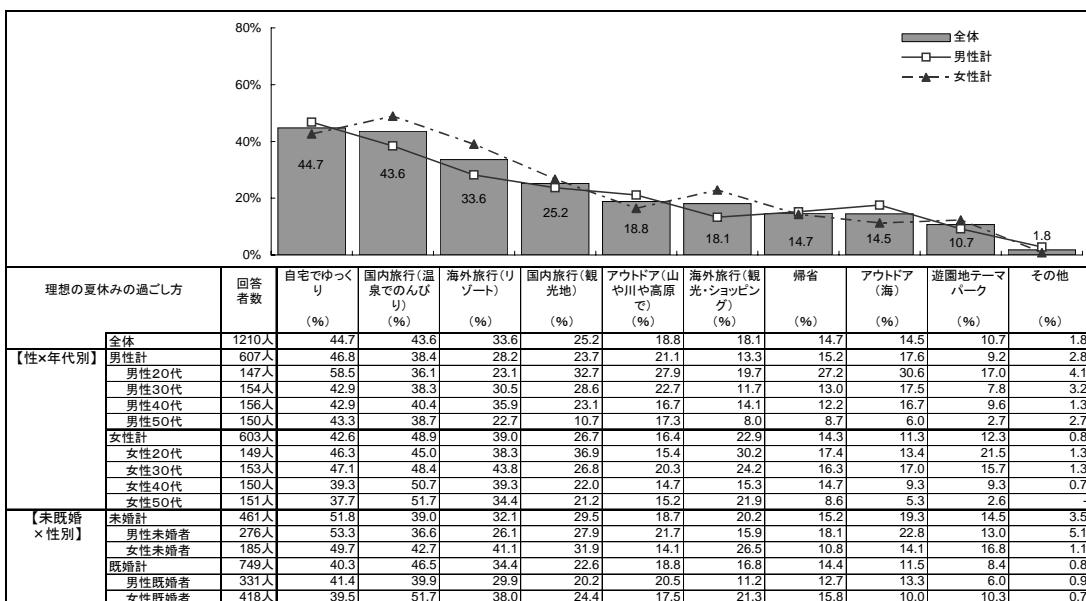
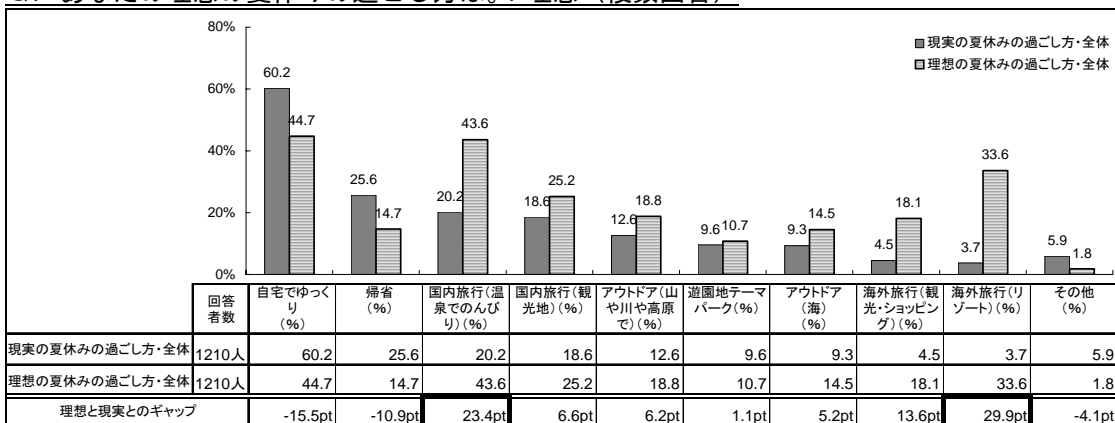
(5) 夏休みの過ごし方の理想と現実②

現実難しいけれど、本当は行きたい
「海外旅行（リゾート）」、「国内旅行（温泉でのんびり）」

- 理想・現実ともにトップは『自宅でゆっくり』でしたが、“理想”と“現実”で最もギャップが大きいのは『海外旅行（リゾート）』で29.9ポイントでした。また、『国内旅行（温泉でのんびり）』も理想と現実で23.4ポイントの開きがあります。
- 夏休みが短いことや旅行費用も夏は高くなることもり、現実にはなかなか行けないけれど、本当は海外リゾートや温泉で“癒されたい”“リラックスしたい”のではないのでしょうか。
- 理想の夏休みの過ごし方を男女別でみると、女性では『国内旅行（温泉でのんびり）』が48.9%で理想のトップとなり、『海外旅行（リゾート）』も39.0%と男性（それぞれ38.4%、28.2%）よりも10ポイント以上高くなっています。男性よりも女性のほうが旅行などを利用し、日常の生活から離れて過ごしたいと感じているのかもしれない。

Q. 夏休みは、どのように過ごしますか（過ごしましたか）。：現実（複数回答）

Q. あなたの理想の夏休みの過ごし方は。：理想（複数回答）



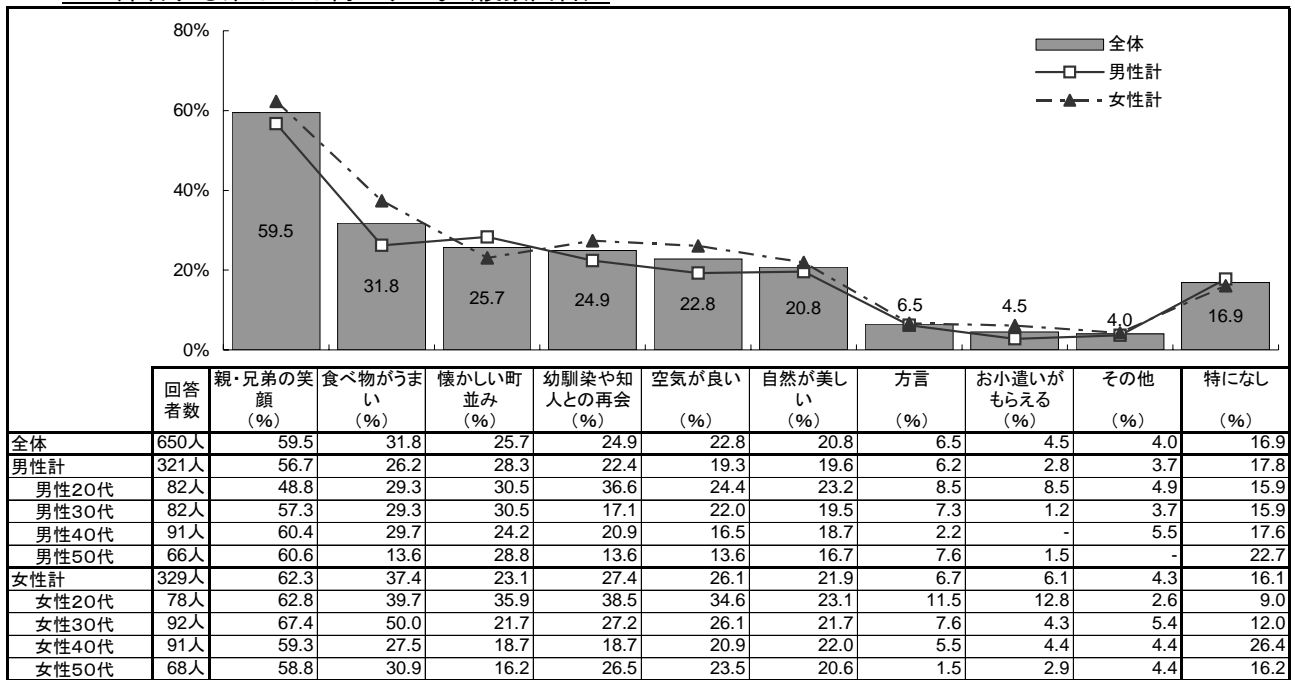
2. 帰省は楽しみ？それとも負担？

(1) 帰省の楽しみについて

帰省の楽しみ。第1位は、「親・兄弟の笑顔」！

- ・ 帰省シーズンのこの時期、忙しい生活を送っている人々も故郷に思いをはせることが多いと思います。そこで帰省の楽しみについて質問しました。
- ・ 帰省する楽しみのトップは『親・兄弟の笑顔』。『食べ物がうまい』、『懐かしい町並み』、『幼馴染や知人との再会』と続いています。
- ・ 『親・兄弟の笑顔』と回答した人は全体の約6割と、親・兄弟との水入らずの団欒はお金に換えられない喜びということでしょうか。
- ・ 年齢別では、男女とも20歳代で、『幼馴染や知人との再会』が他の年代よりも高くなっています。ふるさとに残っている友人やこの時期都会から戻ってくる友人との再会を楽しみにしているのでしょうか。また、お小遣いをもらう“ちゃっかり派”も20歳代では結構いるようです。

Q. 帰省する楽しみは何ですか。(複数回答)



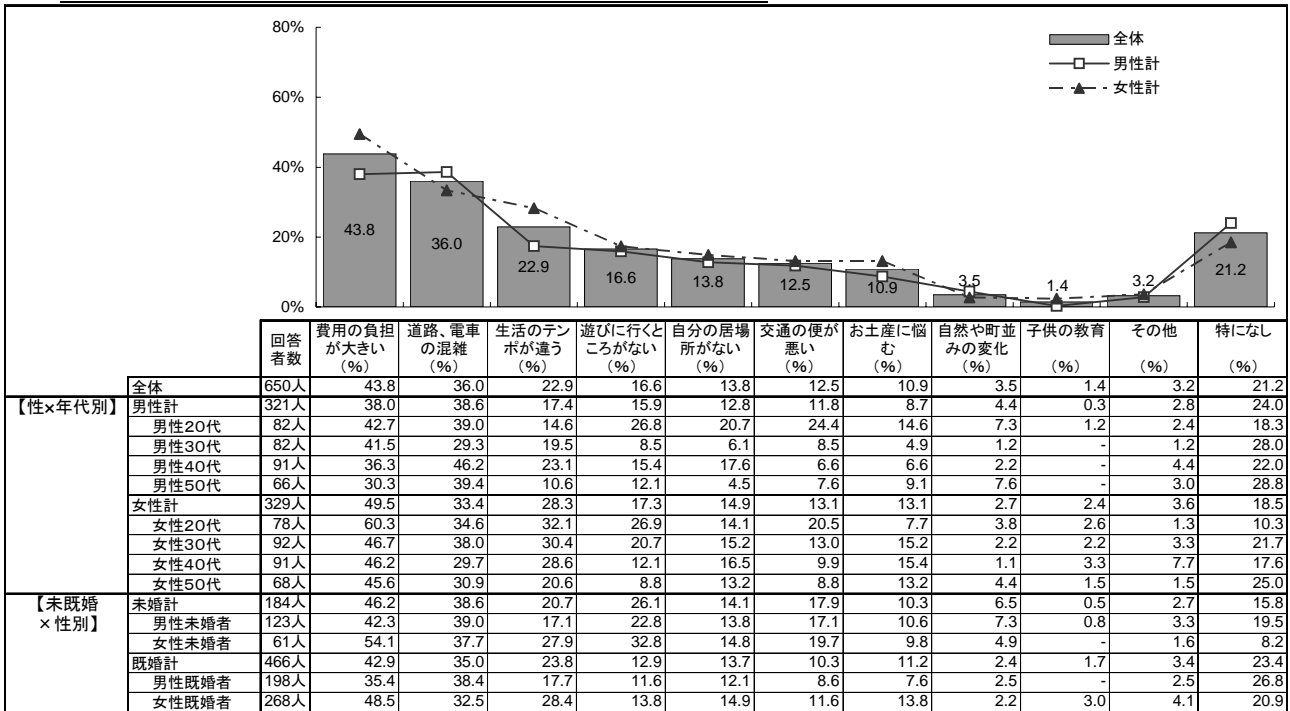
※帰省する回答者ベース

2. 帰省は楽しみ？それとも負担？
 (2) 帰省で気にかかることは？

**帰省で気にかかること。
 大変なのは経済的負担、そして交通機関の混雑・・・。**

- ・ 楽しみの次は、帰省で気にかかることを聞いてみました。
- ・ 帰省時に気にかかることは、『帰省費用の負担が大きい』が最も多く 43.8%。次いで『道路、電車の混雑 (36.0%)』となっています。最近の帰省ラッシュのピークは分散化傾向とも言われますが、依然として負担が大きいようです。
- ・ 3位の『生活のテンポが違う』という回答は、とくに女性で高くなっているのが特徴です (男性 17.4%、女性 28.3%)。未婚、既婚を問わず、自分の生活のリズムを崩されることに抵抗を感じているのかもしれません。

Q. 帰省する際に気にかかることは何ですか。(複数回答)



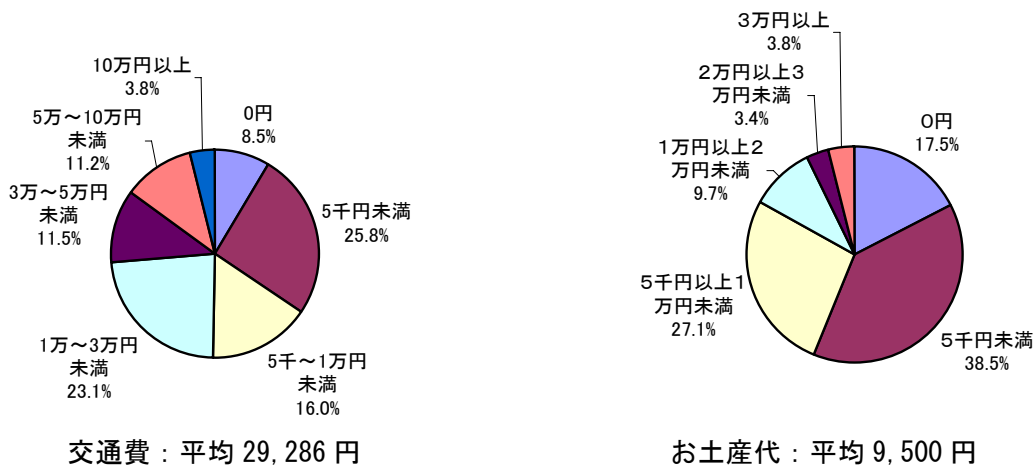
※帰省する回答者ベース

2. 帰省は楽しみ？それとも負担？
 (3) 帰省の交通費とお土産代は？

**ズシリ！帰省費用の平均は3万8千円！
 子供がいる家庭では4万4千円。**

- ・ 悩みのタネのひとつ、帰省の経済的負担について聞いてみました。
- ・ 交通費は、平均で2万9,286円となりました。
- ・ 一方、お土産代は、平均で9,500円となっています。世帯あたり合計3万8千円が平均的な帰省の交通費プラスお土産代のようです。
- ・ 帰省先が近い人は、交通費『0円(8.5%)』、お土産を購入しない『0円(17.5%)』と、費用がかからない人もいますが、その一方で交通費では15%の人が『5万円以上』かかるとしており、帰省先から離れて暮らす人にはやはり大きな出費となるようです。
- ・ 昨年と比較すると約5,500円少なくなっています。景気回復と言われますが、家計の財布のヒモはまだまだ固いようです。
- ・ 家族構成別では、交通費・お土産代合計で、学生20,163円、未婚29,765円、既婚子供無し36,023円、既婚子供有り44,209円との結果となっており、家族の人数が増えるにつれ、経済的負担も大きくなっています。

Q. 1回の帰省の予算は。(交通費、お土産代。世帯単位)



(単位:円)

	平均交通費	平均お土産代	合計
全体	29,286	9,500	38,786
学生	15,465	4,698	20,163
未婚	23,765	6,000	29,765
既婚	31,465	10,882	42,347
子供なし	26,212	9,811	36,023
子供あり	33,012	11,197	44,209

※帰省する回答者ベース

3. 夏といえば、お祭り！ 一緒に夏祭りに行きたい有名人は？

(1) 男性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」

**男性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」
女性は「長澤まさみ」さん、男性は「所ジョージ」さん！**

- ・ 夏の風物詩のひとつにお祭りがありますが、一緒に夏祭りに行きたい有名人を聞いてみました。
- ・ 男性が選んだ有名人ですが、女性では『長澤まさみ』さんが46人でトップとなり、次いで『相武紗季』さん(43人)、『ほしのあき』さん(42人)となっています。露出機会の多い美人タレントが上位を占めていますが、一緒に浴衣を着て、夜店通りを歩きたいという“願望”もあるのかもしれない。
- ・ 男性有名人では『所ジョージ』さんが56人でトップ。僅差で『明石家さんま』さん(54人)が続いています。同性に対しては、一緒にいて“楽しい”“面白い”がポイントとなっているようです。

Q. 一緒に夏祭りに行きたい有名人をお知らせください。(男女別)

(敬称略)

順位	男性有名人	順位	女性有名人
1位	所ジョージ (56人)	1位	長澤まさみ (46人)
2位	明石家さんま (54人)	2位	相武紗季 (43人)
3位	桑田佳祐 (36人)	3位	ほしのあき (42人)
4位	高田純次 (31人)	4位	仲間由紀恵 (38人)
5位	イチロー (30人)	5位	綾瀬はるか (35人)
6位	北野武 (22人)	6位	上戸彩 (31人)
	福山雅治 (22人)	7位	伊東美咲 (27人)
8位	阿部寛 (21人)	8位	黒木瞳 (20人)
	陣内智則 (21人)	9位	高島礼子 (17人)
10位	氷川きよし (18人)	10位	蛸原友里 (16人)

※カッコ内は回答者数。全回答者数は607人。

<参考>男性が選ぶ有名人TOP3 選んだ理由

(敬称略)

所ジョージ	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の使い方が上手そうで、楽しみ方がうまい ・多趣味で面白そうだから ・気を使う必要がなく祭りを楽しめる
明石家さんま	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒にいれば楽しそうだし、あまり気を使わなくて済みそう ・一緒にいて面白そう。話題に困らなさそう ・おもしろい、にぎやか、お祭り男
桑田佳祐	<ul style="list-style-type: none"> ・彼の音楽を聴いて過ごしたい ・祭りといえば桑田さんだから。イメージがよく合うから ・夏の代名詞ともいえる人だから
長澤まさみ	<ul style="list-style-type: none"> ・浴衣が似合いそうだから ・可愛くて好きだし、一緒に歩いていて楽しく過ごせそうだから ・一緒にいて癒されそうで、楽しそうだから
相武紗季	<ul style="list-style-type: none"> ・浴衣が似合いそうだから ・笑顔が素敵で、こっちの話を楽しく聞いてくれそう ・元気な感じがして。夏祭りを楽しんでくれそう
ほしのあき	<ul style="list-style-type: none"> ・浴衣姿を見たい ・子供心を持っていそうなので、無邪気に祭りを楽しめそう ・明るい感じで気楽に話せそうだから

3. 夏といえば、お祭り！ 一緒に夏祭りに行きたい有名人は？

(2) 女性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」

**女性が選んだ「一緒に夏祭りに行きたい有名人」
男性は「福山雅治」さん、女性は「久本雅美」さん！**

- ・ 次に、女性が選んだ有名人ですが、男性では『福山雅治』さんが74人でトップとなり、次いで『妻夫木聡』さん(34人)、『阿部寛』さん(30人)となっています。『福山雅治』さんは2位に40人の差をつけて、ダントツの1位になっています。カッコいい外見に加えて、ラジオ等で見せる楽しい、面白いパーソナリティが支持につながったようです。
- ・ 女性有名人では『久本雅美』さんが67人でトップ。『柴田理恵』さん(33人)、『天海祐希』さん(32人)、『中村玉緒』さん(32人)となっています。『久本雅美』さんは67票と大きな支持を得ています。久本さんの楽しく、面白いキャラクターが人気を集めているようです。
- ・ 男性が選んだ有名人と同様に、同性に対しては、一緒にいて“楽しい”“面白い”がポイントとなっているようです。

Q. 一緒に夏祭りに行きたい有名人をお知らせください。(男女別)

(敬称略)

順位	男性有名人	順位	女性有名人
1位	福山雅治 (74人)	1位	久本雅美 (67人)
2位	妻夫木聡 (34人)	2位	柴田理恵 (33人)
3位	阿部寛 (30人)	3位	天海祐希 (32人)
4位	オダギリジョー (29人)		中村玉緒
5位	山下智久 (24人)	5位	仲間由紀恵 (28人)
6位	所ジョージ (23人)	6位	篠原涼子 (26人)
7位	唐沢寿明 (19人)	7位	倭田來未 (25人)
8位	氷川きよし (18人) 長瀬智也 木村拓哉	8位	高島礼子 (23人)
		9位	和田アキ子 (22人)
		10位	松嶋菜々子 (20人) 山口智子

※カッコ内は回答者数。全回答者数は603人。

<参考>女性が選ぶ有名人TOP3 選んだ理由

(敬称略)

福山雅治	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話も面白そうだし、花火が終わった後に歌を自分のために歌ってくれそう ・ 話が面白い。背が高いから並んで肩を寄せて花火を見たい ・ 声が好き。優しい気持ちでいられそうで、ゆっくり話したい
妻夫木聡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 爽やかだから一緒にいて心地よいと思うから ・ 接しやすそうだし、人としての温かみがありそうだから ・ 一緒に夜店で金魚すくいをしたり、花火をしたり、楽しそうだから
阿部寛	<ul style="list-style-type: none"> ・ 背が高くてかっこいいし、優しくそれで懐の大きな感じがする ・ 大人の雰囲気でも話も楽しそう ・ 真面目そうで、ふとした時の仕草が面白そうなので
久本雅美	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一緒にいると楽しいことをいっぱいしてくれそうだから ・ お祭り気分を盛り上げてくれそうだから ・ 屋台の食べ歩きをしたら楽しそう
柴田理恵	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気楽で、人情もあって、お祭りを楽しめそう。気のいいお姉さんみたいだから ・ 騒いで場を盛り上げてくれそう。見てるだけでも楽しそう ・ 気を使わず大笑いできそう
天海祐希	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴衣姿が素敵で、一緒に歩いていて楽しそうなので ・ 美人なのにお茶目。下町のお祭り好きなイメージがありピッタリな人
中村玉緒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供のように楽しんでくれそうだから ・ お母さんって感じだから

4. 猛暑で実感、身近な地球温暖化対策は？

(1) 地球温暖化対策について

節約上手が“エコ”上手！
既婚女性を中心に“エコ”生活への取組みが浸透！

- 夏といえば“暑さ”ですが、昨今では、地球温暖化の影響による平均気温の上昇等も懸念されています。
- そこで、地球温暖化対策のために心がけていることを聞いてみました。
- 回答では、『こまめに消灯する・人のいない部屋の照明は消す』が最も多く、『洗剤等を詰め替えするようになっている』、『冷暖房の温度設定を控えめにしている』と続いています。
- 全体では、9割の人が何らかの取組みを実施しており、意識の高さが伺えます。
- 男女別でみると、女性では『こまめに消灯する・人のいない部屋の照明は消す』が70.5%（男性49.4%）、『洗剤等を詰め替えするようになっている』が61.9%（男性34.3%）となるなど、全般的に男性より高い意識を持っています。
- とくに既婚女性は、『洗濯でのお風呂の残り湯の利用』や『レジ袋を使わない』等、身近で、ちょっとした努力でできることにも積極的に取り組んでおり、節約上手の既婚女性が地球温暖化対策を最も推進していると言えるのかもしれません。

Q. 地球温暖化対策のために、心がけていることや行なっている事を教えてください。（複数回答）

順位	対策	実施率	順位	対策	実施率
1位	こまめに消灯する・人のいない部屋の照明は消す	59.9%	6位	風呂の残り湯を洗濯に使う	39.2%
2位	洗剤等を詰め替えするようになっている	48.0%	7位	レジ袋や過剰包装を断るようになっている	38.9%
3位	冷暖房の温度設定を控えめにしている	47.2%	8位	電気・ガス等の毎月の使用量を気にしている	36.3%
4位	入浴時のお湯やシャワーの使いすぎに注意する	42.6%	9位	主電源を切ったりして待機電力を少なくしている	33.4%
5位	なるべく冷暖房機器を使わないようにしている	39.9%	10位	省エネタイプの家電製品を優先的に選ぶようになっている	25.5%

※「特にやっていない」との回答は10.3%

地球温暖化対策のために心がけていること	回答者数	対策																					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
全体	1210人	59.9	48.0	47.2	42.6	39.9	39.2	38.9	36.3	33.4	25.5	23.5	23.1	22.6	20.3	16.5	15.9	10.8	9.0	7.3	3.2	1.4	10.3
男性計	607人	49.4	34.3	37.9	33.6	33.4	30.6	28.2	28.8	27.0	20.3	27.5	24.2	18.6	14.5	14.0	11.5	10.0	9.4	8.6	3.5	0.8	15.2
女性計	603人	70.5	61.9	56.6	51.6	46.4	47.8	49.8	43.8	39.8	30.7	19.4	22.1	26.5	26.2	19.1	20.2	11.6	8.6	6.0	3.0	2.0	5.5
未婚計	461人	52.5	40.6	40.8	31.7	34.7	22.3	33.4	25.4	29.9	16.1	20.4	16.1	21.3	12.1	12.8	13.0	10.0	9.1	6.1	2.0	1.1	16.7
男性未婚者	276人	44.9	30.8	33.3	25.0	28.6	17.4	22.8	22.1	23.2	12.3	22.1	15.2	17.0	9.1	12.3	10.9	10.9	8.7	6.2	2.5	0.7	21.4
女性未婚者	185人	63.8	55.1	51.9	41.6	43.8	29.7	49.2	30.3	40.0	21.6	17.8	17.3	27.6	16.8	13.5	16.2	8.6	9.7	5.9	1.1	1.6	9.7
既婚計	749人	64.5	52.6	51.1	49.3	43.1	49.5	42.3	43.0	35.5	31.2	25.4	27.5	23.4	25.4	18.8	17.6	11.3	8.9	8.0	4.0	1.6	6.4
男性既婚者	331人	53.2	37.2	41.7	40.8	37.5	41.7	32.6	34.4	30.2	26.9	32.0	31.7	19.9	19.0	15.4	12.1	9.4	10.0	10.6	4.2	0.9	10.0
女性既婚者	418人	73.4	64.8	58.6	56.0	47.6	55.7	50.0	49.8	39.7	34.7	20.1	24.2	26.1	30.4	21.5	22.0	12.9	8.1	6.0	3.8	2.2	3.6

4. 猛暑で実感、身近な地球温暖化対策は？

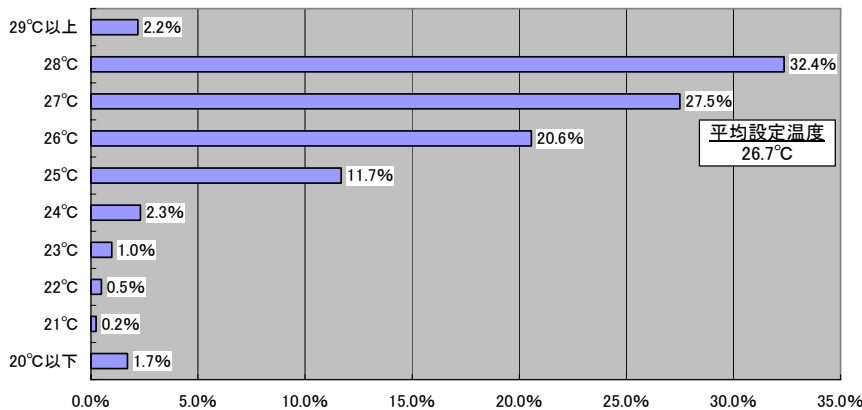
(2) 冷房の設定温度について

**冷房の平均設定温度は 26.7℃。
28℃以上は 3 人に 1 人と、目標設定温度はまだ低め。**

- 地球温暖化対策のために、心がけていることでは『冷暖房の温度設定を控えめにしている (47.2%)』(14 ページ参照) とのデータがありますが、みなさんは冷房の設定温度はどのくらいにしているのでしょうか (冷暖房の温度設定を控えめにしているかどうかを問わず、全員に設定温度を聞いてみました)。
- 設定平均温度は 26.7℃。『28℃』以上が 34.6%と、3 人に 1 人がクールビズで目標とされている設定温度にしています。しかしながら、約 9 割の人が地球温暖化対策のために何か心がけているとしている割には、目標設定温度はまだ低いのかもかもしれません。
- 冷房の温度を 1℃高く、暖房の温度を 1℃低く設定すると年間約 33kgのCO²の削減になると言われます。みなさんももう一度冷房の設定温度について、考えてみませんか？

Q. あなたは自宅の冷房温度を何度くらいに設定していますか。

◆冷房の温度設定 (設定している温度)



◆男女別設定温度

